

はじめに

本市は、全国的に人口減少・少子高齢化が深刻する中で人口が増加している県内でも数少ない自治体であり、同時に福祉や教育に関する予算も急激に増えています。これから多様化する社会の中でもすべての市民が生涯にわたり、心身共に元気でいきいきと健やかに幸せに暮らせるまちづくりを目指しています。

平成26年3月に合志市健康増進計画・食育推進計画を策定し、その中で、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組み、あわせて行政、地域、関係機関・団体等の連携により、地域社会全体で健康づくりを支援する体制づくりに取り組んでまいりました。

6年間の計画期間を終え、これまでの取り組みや、社会情勢の変化による新たな課題を検証しました。この検証結果を踏まえ、合志市総合計画第2次基本構想第2期基本計画「健康幸福都市こうし（健幸都市こうし）」の基本方針の一つである福祉の健康、その施策としての健康づくりの推進のため「合志市第2次健康増進計画・食育推進計画」を策定しました。

市民一人ひとりが健康で豊かな生活を送り、人生を最後までいきいきと過ごしている「健康寿命」を延ばす取り組みや、合志市の特性に合った健康づくりを推進するため、家庭・地域・行政・関係機関等健康に関わるさまざまな関係者が連携し、協力することが必要となりますので、皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたり、合志市健康づくり推進協議会委員の皆さまをはじめ、アンケート調査、ワークショップにご協力いただいた市民の皆さま、関係者の方々に心より感謝いたします。

令和3年3月

合志市長 荒木 義行

